

2018年10月31日

報道関係各位

株式会社サンケイビル  
三菱倉庫株式会社



日本橋駅 徒歩5分 基準階約180坪ミッドサイズオフィス

## 「S-GATE 日本橋本町」竣工

株式会社サンケイビル（本社：東京都千代田区大手町、代表取締役社長：飯島一暢、以下「サンケイビル」）と三菱倉庫株式会社（本社：東京都中央区日本橋、取締役社長：藤倉正夫、以下「三菱倉庫」）が共同で開発を進めてまいりましたミッドサイズオフィスビル「S-GATE 日本橋本町」が、10月31日に竣工いたしましたのでお知らせいたします。

サンケイビルと三菱倉庫両社の初の共同事業である本物件では、双方の持つ不動産開発ノウハウと情報力を融合させ、ハイグレードなオフィスビルを完成させることができました。

サンケイビルが開発・運営するミッドサイズオフィスビル「S-GATE」シリーズとしては赤坂、赤坂山王、大手町北、有楽町、秋葉原に続く6番目の物件となります。



外観

本物件は、東京メトロ「三越前」駅徒歩4分、東京メトロ「日本橋」駅徒歩5分、東京メトロ・都営浅草線「人形町」駅徒歩6分、JR 総武線「新日本橋」駅徒歩7分と4駅6路線のアクセスが可能な交通利便性を有する希少なロケーションに立地しています。また、災害時にも安心な非常用発電機・異系統2回線受電システム、新耐震基準の1.25倍相当の構造の採用に加え、テナント向けの防災備蓄倉庫を設置し、防災備蓄品の提供も行います。その他にも、自然と共生する壁面緑化・自然採光・自然換気等を備えており、エントランスにはデジタルサイネージやアロマ等のアイテムを用意し、グレード感の高い空間を演出しています。屋上階には、テナント専用のプライベートテラスを設置し、リフレッシュやイベントの場としてお使いいただけます。

「S-GATE 日本橋本町」が地域の皆様に愛され、多くのオフィスワーカーから支持されるワークプレイスとなるよう、両社が協力し運営していきます。



エントランスホール



執務室



女子トイレ



屋上テラス

## ■安心の電源供給・耐震構造により BCP を強力にバックアップ

新耐震基準 1.25 倍相当の強度を備えた構造体を採用。異系統 2 回線受電方式、非常用発電機を実装することで、テナントの BCP をバックアップします。

### 構造体の耐震安全性の目標

#### 新耐震基準クラス

Ⅲ類:大地震動により構造体の部分的な損傷は生じるが、建築物全体の耐力の低下は著しくないことを目標とし、人命の安全確保が図られるもの。

〈対象施設〉新耐震基準を満たす、一般的なオフィスビルや商業施設など。

#### 新耐震基準×1.25倍

Ⅱ類:大地震動後、構造体の大きな補修をすることなく建築物を使用できることを目標とし、人命の安全確保に加えて機能確保が図られるもの。

〈対象施設〉災害応急対策活動に必要な施設であり、地域防災計画において避難所として位置づけられた施設。学校・福祉施設など。

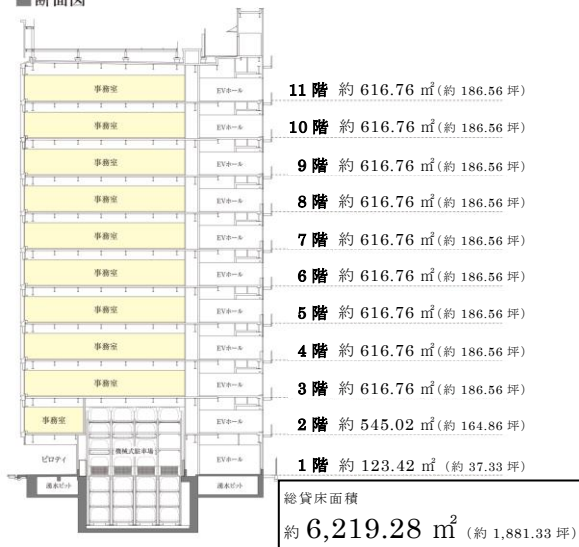


## ■物件概要

所在地	東京都中央区日本橋本町一丁目 9-1
敷地面積	954.06 m <sup>2</sup> (288.60 坪)
延床面積	8,537.31 m <sup>2</sup> (2,582.53 坪)
専有面積	6,219.28 m <sup>2</sup> (1,881.33 坪)
基準階面積	616.76 m <sup>2</sup> (186.56 坪)
建物用途	事務所・店舗・駐車場
構造・規模	鉄骨造、地上 11 階
事業主	株式会社サンケイビル・三菱倉庫株式会社
設計・施工	株式会社鴻池組東京本店一級建築士事務所・株式会社鴻池組東京本店
竣工日	2018 年 10 月 31 日

## ■断面構成図

■断面図



## ■アクセス



## ■ミッドサイズオフィスビル「S-GATE」とは

S-GATEは、「走り続ける企業に、エネルギーと安らぎを」というブランドビジョンのもと、進化する企業とビジネスパーソンのために「Human Centric な心配りと快適性」「安心・安全・環境性」「BCP」という3つの必須要素を充実させた、サンケイビルが展開するミッドサイズオフィスビルシリーズです。「オフィスを選ぶ。ビジネスが変わる。」をキャッチコピーとし、進化し続ける企業のためのオフィスとして、今後も都心部を中心に事業展開して参ります。



公式ホームページ

<https://www.s-gate-office.com/index.html>

### 【リリースに関するお問い合わせ先】

株式会社サンケイビル 広報課

TEL : 03-5542-1313

FAX : 03-5542-1377

三菱倉庫株式会社 広報室

TEL : 03-3278-6652

FAX : 03-3278-6694

※本資料の配布先：国土交通記者会、国土交通省建設専門紙記者会